

プレスリリース

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

走錨リスク判定システム（愛称：錨ing（イカリング））をリリース
 — 荒天下の船舶の走錨リスクの判定が可能に —

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所（所長 安部昭則、東京都三鷹市）は、走錨リスク判定システム（愛称：錨ing（イカリング））を本日リリースしました。

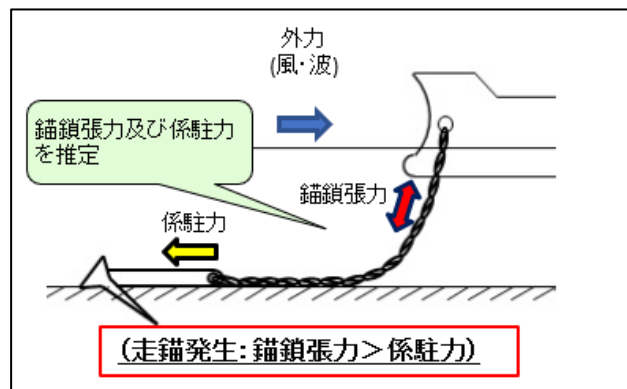
この走錨リスク判定システムは、近年多発する走錨事故の防止対策の一環として、国土交通省海事局の「走錨リスク判定システムの確立のための調査事業」を受託して開発したものです。

このシステムは、ユーザーである船員が、船舶、錨泊候補地、気象・海象等のデータを入力することにより、自船の走錨リスクを高中低の3段階で表示します。船員はこのリスク情報を参考にして、自船の適切な錨泊事故防止対策の選択ができるようになります。

また、本システムは、オフラインで使用できるPC版と、スマートフォンやタブレットで使用できるWEBアプリ版の2種類があり、いずれも無償で当研究所のホームページから利用できます。

入力データ

船舶情報: 長さ、幅、型深、喫水、投影面積、
 錨重量、錨鎖長さ・重量等
 錨泊地情報: 水深、底質
 気象・海象情報: 風速/風向、波高/波向/波周期

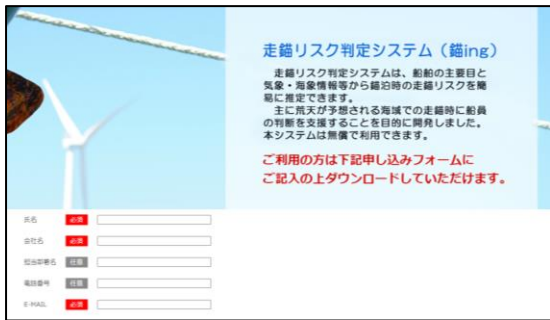


ソフトウェア概要

入力データ

推定結果

利用イメージ



走錨リスク判定システムPC版

ダウンロード申し込み先

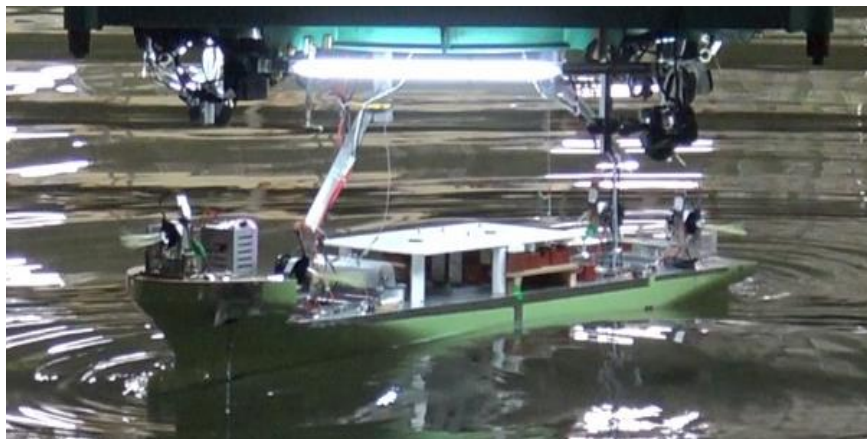
URL : <https://www.nmri.go.jp/ikaring/index.html>



WEBアプリ版利用
QRコード

走錨リスク判定システムWEBアプリ版

URL : <https://cloud.nmri.go.jp/apps/ikaring/>



(写真) 海洋構造物試験水槽における荒天下での振れ回り運動の再現試験

開発に際しては、当研究所の実海域再現水槽・海洋構造物試験水槽・三鷹第3船舶試験水槽を用いて模型試験を行うとともに、東京海洋大学との共同研究を実施して、汐路丸・らいちょう I を用いた実船試験を行いました。



錨ing マスコットキャラクター

イカリング君

<問い合わせ先>

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
海上技術安全研究所 企画部広報係

Tel : 0422-41-3005 Fax : 0422-41-3258

E-Mail : info2@m.mpat.go.jp

URL : <https://www.nmri.go.jp>